

埼玉大学図書館蔵「徐霞客」関連文献目録稿（7）

薄井俊二 埼玉大学教育学部言語文化講座国語分野

キーワード：徐霞客、徐弘祖、文献目録

1. はじめに

埼玉大学図書所蔵の徐霞客関連書籍の、目録と簡単な解説を施す。

各章内では、「中国語文献」「日本語文献」「その他の言語文献」の順で記す。

* 補遺

4-2. 清代

（清代）補足

| | |
|-------|--|
| NCID | BC16404517 |
| 書名 | 遊記：徐霞客遊記 |
| 編著者 | (明)徐宏祖著；李寄輯；季夢良編 |
| 出版事項 | — |
| 形態 | 平装、1冊、本文100P、約20cm |
| シリーズ等 | — |
| 言語 | 中国語（漢文） |
| ISBN | — |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | 292.2:Z |
| 所蔵ID | 2220505198 |
| 解説 | <p>本書は、国立公文書館蔵（旧は内閣文庫所蔵）の「徐霞客遊記（乾隆本、第一冊）」を、なにものかがコピーし、リプリントして製本したもの、と思われる。誰がコピーやリプリントをしたのか、またその時期は不明だが、当該書籍は、現在国立公文書館のデジタルアーカイブズ上に全文写真版が公開されているので、それをリプリントしたものと思われる。中国のインターネット上の古書店サイトである孔夫子に出品されていたものを、上海学術書店を経由して入手。</p> <p>『内閣文庫漢籍分類目録』には「徐霞客遊記〔存第一冊。明徐宏祖、清乾隆四一序刊〕〔昌、一（冊）、二九一（函）、九五（号）〕」とある。本書の表紙（コピー）には「内閣文庫、番号：漢9233、冊数：1（1）、函号：291、95」という蔵書ラベルが貼られている。第1頁には「大学蔵書」「日本政府図書」「浅草文庫」の、最終頁には「昌平坂学問所」「天保壬辰」の印が、それぞれ捺されている。これらを勘案すると、本書のオリジナルは、中国で清乾隆41（1776）年に初めて刊行された「徐霞客遊記」の一冊で、天保壬辰3（1832）</p> |

| | |
|--|---|
| | <p>年以前に日本に舶来し、昌平坂学問所の所蔵となり、明治以後に内閣文庫の所蔵に移り、戦後に国立公文書館の所蔵となった、ということである。</p> <p>乾隆本は全十冊。第一冊は序文類と名山遊記十七篇。本書はこれにあたる。</p> |
|--|---|

4-2. 清代 (清代) 4

| | |
|-------|---|
| NCID | — |
| 書名 | 徐霞客遊記 |
| 編著者 | 徐霞客 |
| 出版事項 | — |
| 形態 | 線装、20 冊、24cm |
| シリーズ等 | — |
| 言語 | 中国語（漢文） |
| ISBN | — |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | 292.2:Z:1 ～ 20 |
| 所蔵 ID | 2220505137 ～ 156 |
| 解説 | <p>第 1 冊に「BC15460567」の鉛筆の書き込みがある。</p> <p>本書は、瘦影山房本（光緒本）の影印本。孔夫子旧书网出品。リプリントしたもの、その年次とも不詳。写真で撮影したものを幾分か縮小してリプリントしたもの。袋とじの線装本仕立て。もと 10 冊あったのをを閉じ直して 20 冊としている。</p> <p>瘦影山房本は、徐霞客遊記初刻本である乾隆刊本、その版本を使用した復刻版の葉廷甲本（嘉慶刊本）をさらに重刻したもの。葉廷甲本に比べると、新たに徐霞客の詩を加えたほか、未収録だった錢謙益の「徐霞客伝」について撰者名未記入で掲載している。</p> |

4-26. 2001年 (2001) 1 - 2

| | |
|-------|----------------------|
| NCID | BB07257844 |
| 書名 | 歴代名人与浙江金華山 |
| 編著者 | 洪波著 |
| 出版事項 | 北京：中国文聯出版社、2001.7 |
| 形態 | 1 冊、平装、本文 190p、21cm |
| シリーズ等 | 金華作家文庫 第 3 輯 / 王槐榮主編 |
| 言語 | 中国語 |
| ISBN | 7505938622 |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | 292.2:Ko |

| | |
|-------|---|
| 所蔵 ID | 211500358 |
| 解説 | <p>シリーズは、金華市や金華山に関わる内容の書籍を刊行するものらしい。</p> <p>本書は、浙江省金華市の金華山に関わった人物とそのエピソードを印したものである。黄帝からはじまり、金華山を特徴付ける赤松子ら道教、道士の類い、そして文人達の金華山訪問が記されている。全42節からなり、38番目に「徐霞客足迹踏遍金華山」がある（P161～164）。崇禎9（1636）年10月9日から11日までの金華山探訪の様子を、游记（「浙游日記」）本文を平易に訳し、補足しながら概説している。</p> |

(2001) 1 - 3

| | |
|-------|--|
| NCID | BC16068759 |
| 書名 | 口干舌燥 |
| 編著者 | 葉開著 |
| 出版事項 | 長春：時代文芸出版社、2001.10 |
| 形態 | 1冊、平装、本文 369p、21cm |
| シリーズ等 | 企鵝長編小説叢書 |
| 言語 | 中国語 |
| ISBN | 7538715908 |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | 923.7:Y |
| 所蔵 ID | 222050188 |
| 解説 | <p>シリーズについては情報がない。</p> <p>本書は全くの創作、小説であるが、徐霞客の生涯を描いたもの。タイトルは「口と舌が乾く（しゃべりまくる）」の意。晩年の徐霞客が孫の徐建極に昔語りをする、と言う形で、徐霞客が見聞した山川や風土人情が語られる。しかし話を聞いた徐建極が、祖父からもらったお駄賃で遊郭で遊ぶ様も描かれる。また徐霞客自身の過去の遊郭での遊びも語られており、ふたりの「性啓蒙史と発展史」を描いているともいわれる（本書後書き）。自然の探求において求道的と捉えられてきた徐霞客に対して、極めて人間くさいものとして、それも性愛という卑近な観点から描いており、これまでにないものである。</p> <p>陳錫良は「徐霞客豈容誹謗一評狹邪誨淫的偽文学《口干舌燥》」の一文で（「徐霞客研究第11輯」）で、作者の葉開は本書において「冷酷無情地把徐霞客污蔑成骯臟卑下的“徐嫖客”（冷酷無情にも、徐霞客の名誉を損ない、汚らわしく卑しい“妓楼の遊び客の徐”としてしまい）」「激起了江陰人民和各地徐学研究者・正義読者の憤慨（江陰の人民と各地の徐学研究者及び正義の読者の憤激を引き起こした）」とし、本書がいかにてたらめであるかを縷々説いている。さらには徐霞客の名誉を毀損したとして、法的手段に訴えることを示唆している。</p> |

| | |
|--|---|
| | 本書の価値はともかく、全くの小説として、フィクションとして書かれたものについて、主人公の人物造形が気に入らないからといって、訴訟により口を閉ざさせようというのは、およそ言論人・文化人としてありうべからざる姿勢であると言えよう。 |
|--|---|

4-29. 2004年
(2004) 1

| | |
|-------|--|
| NCID | BC16006434 |
| 書名 | 瀾滄江怒江伝 |
| 編著者 | 黄光成著 |
| 出版事項 | 保定：河北大学出版社，2004.1 |
| 形態 | 1冊、平装、本文 483p、21cm |
| シリーズ等 | 大江大河伝記叢書 |
| 言語 | 中国語 |
| ISBN | 7810289608 |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | 292.2:H |
| 所蔵 ID | 222050181 |
| 解説 | <p>シリーズは、中国の大河をとりあげて、まとめたもの。第一輯は黄河等八篇。第二輯に本書を収録。</p> <p>本書は、瀾滄江（メコン川の中国での称）と怒江（サルウィン川の中国での称）について、その淵源から中国領内での流れを、自然や歴史・社会等の観点から記述したもの。両川は、金沙江（長江の雲南での称）とあわせて、四川・雲南北部では、三江と呼ばれる。西から東へ圧力が加わるヒマラヤ造山運動により、南北に褶曲山脈（横断山脈という）と細く深い谷が形成され、谷底を三江が流れる。三江は狭い地域に押し込められて三江併流地帯をなす。金沙江は東に向きを変えるが、瀾滄江はラオス・ミャンマー国境をなしてメコン川となり、ベトナムを通過して南シナ海へ注ぐ。怒江はミャンマーへ入ってサルウィン川となり、マレー半島西のアンダマン海へ注ぐ。</p> <p>本書は「我們的搖籃曲」から「為了大海的離別」までの十章構成で、「四、走谷底天地寬」の「馬可・波羅与徐霞客的足迹」で、大理保山あたりの遊記を紹介している。</p> |

* 新規

4-30. 2005年
(2005) 1

| | |
|------|------------------------------|
| NCID | BA76256140 |
| 書名 | 中國古代地理名著選讀 第一輯 |
| 編著者 | 中國科學院地理研究所編輯；侯仁之主編；顧頡剛〔ほか〕編著 |

| | |
|-------|--|
| 出版事項 | 北京：學苑出版社、2005.1 |
| 形態 | 1冊、平装、本文 139p；26cm |
| シリーズ等 | 第二輯以降は出版されず。 |
| 言語 | 中国語 |
| ISBN | 7507725790 |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | 292.2:Ko:1 |
| 所蔵 ID | 209801891 |
| 解説 | 「(1950 代) 3」の「中國古代地理名著選讀」のリプリント版。若干文字を変えているところがあるが、ほぼ同じ。「尚書禹貢」「漢書地理志」「水経注」「徐霞客遊記」に注釈を施す。 |

(2005) 2

| | |
|-------|---|
| NCID | BB26862248 |
| 書名 | 中国地理学史：先秦至明代（増訂本） |
| 編著者 | 王成組著 |
| 出版事項 | 北京：中国出版集团 商務院書館、2005.1 |
| 形態 | 1冊、平装、本文 406p、21cm |
| シリーズ等 | 中国文庫 第二輯：科学技術類 |
| 言語 | 中国語 |
| ISBN | 9787100043274 |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | 292.2:O |
| 所蔵 ID | 218050173 |
| 解説 | 「(1988) 2」に「中国地理学史」として掲げたものを組み替えたもので、内容は全く同じ。 |

(2005) 3

| | |
|-------|---|
| NCID | BB14525320 |
| 書名 | 徐霞客 |
| 編著者 | 金涛著 |
| 出版事項 | 北京：中国少年兒童出版社、2005.5 |
| 形態 | 1冊、平装、本文 223p、19cm |
| シリーズ等 | 世界大人物叢書 |
| 言語 | 中国語 |
| ISBN | 7500773579 |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | 289.2:Z |
| 所蔵 ID | 213003332 |
| 解説 | シリーズは、孔子、伏爾泰（Voltaire）、愛因斯坦（Einstein）等古今東西の |

| | |
|--|--|
| | 偉人の伝記で、青少年向けの読みもの。徐霞客を扱う本書は、作家の金涛による。序文にあたる「千古奇人」、「母親的鼓励」から伝記がはじまり、山岳踏破、洞穴探検などの徐霞客の事績を列挙すること 21 節。徐霞客とその遊記の評価として「地理学的百科全書」「大自然的珍貴記録」「社会風情的真実写照」「深遠的思念」の 5 点から考察を加える。 |
|--|--|

(2005) 4

| | |
|-------|--|
| NCID | BB12514913 |
| 書名 | 徐霞客在宁海 |
| 編著者 | 慕湖山人編；寧海県旅游局主編 |
| 出版事項 | 杭州：杭州出版社、2005.5 |
| 形態 | 1 冊、平装、本文 86p、21cm |
| シリーズ等 | — |
| 言語 | 中国語 |
| ISBN | 7806337768 |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | 292.2:B |
| 所蔵 ID | 213850012 |
| 解説 | 「徐霞客遊記」の現存するはじめの文章は「遊天台山日記」であり、その最初の文は「自寧海出西門」である。ここから、浙江省寧海県は「徐霞客遊記」のスタート地点とされ、日記が記された「三月晦」が太陽暦で 5 月 19 日にあたることから、5 月 19 日を「中国旅遊日」とされた。本書はこれらのことを伝えつつ、寧海の観光資源などについて記したガイドブック的なもの。 |

(2005) 5

| | |
|-------|--|
| NCID | BB15541016 |
| 書名 | 走近徐霞客 |
| 編著者 | 田柳著 |
| 出版事項 | 貴陽：貴州人民出版社、2005.6 |
| 形態 | 1 冊、平装、本文 295p、21cm |
| シリーズ等 | — |
| 言語 | 中国語 |
| ISBN | 9787221070159 |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | 292.2:D |
| 所蔵 ID | 213850272 |
| 解説 | 著者の、これまで雑誌等に掲載されていた論文などを 1 冊にまとめたもの。「江城旅遊」で「徐霞客探訪迎福寺」等 4 篇、「神州履痕」で「歴険探奇的千古奇人—徐霞客在福建」等 9 篇、「賢豪交往」で「徐霞客生平結交的豪傑賢士」等 4 篇、「最後歲月」で「霞客庚辰歸東後活動探析」等 3 篇、「《遊記》 |

| | |
|--|--|
| | 考析」で「《徐霞客遊記》的流传与浙江藏書家」等 4 篇、「品読霞客」で「禪心与理性—徐霞客在鷄足山」等 10 篇、「年譜年表」で「新訂徐霞客年譜」等 2 篇。附録として、著者自作の漢詩を掲載する。 |
|--|--|

(2005) 6

| | |
|-------|---|
| NCID | BB15789893 |
| 書名 | 徐霞客騰越之旅 |
| 編著者 | 趙定才著；騰衝県文聯編 |
| 出版事項 | 北京：中国文聯出版社、2005.7 |
| 形態 | 1 冊、平装、本文 251p、21cm |
| シリーズ等 | 騰越文化叢書/許秋芳主編 |
| 言語 | 中国語 |
| ISBN | 750595024X |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | 292.2:Ty |
| 所蔵 ID | 213850295 |
| 解説 | 騰越は、今の騰衝の明代の称。雲南省の最西部にあり、徐霞客の探訪歷程の地としては、最も故郷から遠い場所である。またここでの遊行は、「遊記」の記事としては最後のものである。徐霞客は、崇禎 12（1639）年 3 月 12 日に保山県域から騰越州域に入り、5 月 21 日に再び騰越州域から保山県域に戻っている。本書は、この地における徐霞客の足跡を著者自身がたどりながら、「遊記」の翻訳と著者の実見聞の記録とを織り交ぜて紹介するものとなっている。現地の写真や、その場所に関わる漢詩句なども数多く収録している。 |

(2005) 7

| | |
|-------|--|
| NCID | BA77973497 |
| 書名 | 中国游記文献研究 |
| 編著者 | 賈鴻雁著 |
| 出版事項 | 南京：東南大学出版社、2005.7 |
| 形態 | 1 冊、平装、本文 212p、24cm |
| シリーズ等 | 旅游与景觀科学叢書 / 周武忠主編 |
| 言語 | 中国語 |
| ISBN | 7564100346 |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | 292.2:Ka |
| 所蔵 ID | 209801764 |
| 解説 | シリーズは旅遊学系を有する東南大学が出版する、旅行と景觀に関わる研究を刊行したもののようなものである。 本書は、中国の游記を概観したもの。「1 游記文献概論」で游記文献の |

| | |
|--|---|
| | 概念や特徴、発展などを論じ、「2 歴代游記文献述略（上）」で漢から元までの、「3 歴代游記文献述略（下）」で明から民国の游記文献について紹介する。「4 游記文献的結集与出版」で《小方壺齋輿地叢鈔》などの総合的な出版物について紹介。「5 游記文献的価値与開発」で游記文献の価値や著録の分布、開発などについて論じている。徐霞客游記は、「3」の「3.1 明代的游記文献」に「3.1.4 徐弘祖与《徐霞客游記》」として単独で名をあげて、人と書物について概略が紹介されている。 |
|--|---|

(2005) 8

| | |
|-------|--|
| NCID | BB01235317 |
| 書名 | 徐霞客及其「游記」研究 |
| 編著者 | 楊載田著 |
| 出版事項 | 北京：中国文史出版社、2005.8 |
| 形態 | 1 冊、平装、本文 267p、21cm |
| シリーズ等 | 当代学者人文論叢 |
| 言語 | 中国語 |
| ISBN | 7503416386 |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | 289.2:Z |
| 所蔵 ID | 209802351 |
| 解説 | <p>シリーズは、人文科学に関する研究書を出版したもののようである。</p> <p>本書は、著者の、これまで雑誌等に掲載されていた論文など 21 篇を 1 冊にまとめたもの。「明代徐霞客、現代旅遊先行者—徐霞客区域旅遊線路研究」といった概括的なものもあるが、西南遊日記、特に「楚遊日記」に関わる者が多く、「《楚遊日記》与湘南風光資源」「徐霞客旅行考察九嶷山」等 12 篇にのぼる。</p> |

(2005) 9

| | |
|-------|------------------------------------|
| NCID | BB14989875 |
| 書名 | 徐霞客游記：珍藏本 |
| 編著者 | 徐公持、王鵬廷選評 |
| 出版事項 | 北京：中國少年兒童出版社、2005.9 |
| 形態 | 1 冊、精装、本文 606p、21cm |
| シリーズ等 | 中華古典名著文庫少年版 |
| 言語 | 中国語 |
| ISBN | 7500777469 |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | 292.2:Z |
| 所蔵 ID | 213850241 |
| 解説 | シリーズは、中国古典文学作品を青少年向けに訳注をつけて刊行したもの。 |

| | |
|--|--|
| | 本書は、「游記」から一部を節選し、訳注を施したもの。名山遊記からは、遊白岳日記、遊武夷山日記、遊太華山日記以外の 14 篇から節録。西南遊日記からは、浙遊日記、江右遊日記から 5 節、楚遊日記から 2 節、滇遊日記から 9 節を選んでいる。さらに盤江考を全文収録。 |
|--|--|

(2005) 10

| | |
|-------|---|
| NCID | BB10042562 |
| 書名 | 徐霞客遊記 修訂版 |
| 編著者 | 禾乃古譯今 |
| 出版事項 | 台北：商周出版、2010.12 |
| 形態 | 1 冊、平装、本文 237p、23cm |
| シリーズ等 | 映像紀實系列 |
| 言語 | 中国語 |
| ISBN | 9861243399 |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | 292.2:Z |
| 所蔵 ID | 212001692、 213850244 |
| 解説 | <p>同じものを 2 部所蔵。所蔵は 2010 年刊の第 2 版だが、初版が 2005 年なのでここにおいた。</p> <p>シリーズは、大唐西域記や馬可波羅游記などを取りあげたもののようである。</p> <p>本書は、徐霞客游記について、ビジュアルを多用して紹介したものであるが、大陸で刊行された「(2003) 2」の「徐霞客游記：千古奇人的千古奇書」とほぼ同じ内容。イラストや写真を若干入れ替えているが、テキストはほぼ同じ。大陸で刊行されたものを台湾で修訂本として再刊行したものか。</p> |

(2005) 雑誌 i

| | |
|-------|--|
| NCID | AA11990260 |
| 書名 | 徐霞客研究 1 2 |
| 編著者 | 中国地質学会徐霞客研究分会、江陰市人民政府編 |
| 出版事項 | 北京：学苑出版社、2005.4 |
| 形態 | 1 冊、平装、本文 311P、21cm |
| シリーズ等 | — |
| 言語 | 中国語 |
| ISBN | 7507702022 |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | — |
| 所蔵 ID | 209802429 |
| 解説 | 徐霞客専門雑誌の 12 号目。黄実主編。内容は、[特稿] として陳述彭「徐霞客《江右遊日記》片断解説—永新谷地与武功山区」等 4 篇、[專論] とし |

| | |
|--|--|
| | て木光「先祖木増与徐霞客の深厚友誼」、〔韓〕裴永信「徐霞客的社会観」等 16 篇、〔史料〕として田柳「《徐霞客游記》鈔本与浙江蔵書家」1 篇、〔考証〕として湯家厚「印証徐霞客的麗江“富冠諸土郡”」等 4 篇、〔人物〕として周飛飛「地学教育家最後の日—褚紹唐逝前縁結《徐霞客研究古今集成》」等 4 篇、〔書林〕として褚紹唐「徐学研究的伝世之作—読《徐霞客研究古今集成》」等 3 篇、〔交流〕として陳慶江「“徐霞客与麗江” 學術研討会綜述」等 3 篇、〔詩文〕として黄秋耘「黄山秋行」等 2 篇、合計 37 篇。 |
|--|--|

4-31. 2006年

(2006) 1

| | |
|-------|--|
| NCID | BB01530780 |
| 書名 | 徐霞客游记 |
| 編著者 | 徐弘祖著；史念林〔ほか〕注 |
| 出版事項 | 北京：華夏出版社、2006.1 |
| 形態 | 2冊、平装、本文 994P、23cm |
| シリーズ等 | 中国古代閑情叢書 |
| 言語 | 中国語 |
| ISBN | 9787508038698 |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | 292.2:Z:1 ～ 2 |
| 所蔵 ID | 209802420 ～ 2 |
| 解説 | 游記全文を掲げ、簡単な注を施したもの。游記以外の盤江考のような散文 8 編も収録する。底本について明記はないが、上海新整理本のようなものである。 |

(2006) 2

| | |
|-------|---|
| NCID | BB16930727 |
| 書名 | 中国歴史地理文献導読 |
| 編著者 | 楊光華主編 |
| 出版事項 | 重慶：西南師範大学出版社、2006.6 |
| 形態 | 1冊、平装、本文 277p、23cm |
| シリーズ等 | — |
| 言語 | 中国語 |
| ISBN | 7562137374 |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | 290.1:Y |
| 所蔵 ID | 214850042 |
| 解説 | 伝統中国の歴史地理に関わる文献について、解説を施したもの。先秦のものとして「山海経」等 3 篇、秦漢南北朝のものとして「水経注」等 7 篇、隋唐宋のものとして「太平寰宇記」等 11 篇、元明清のものとして「天下郡国利病書」等 13 篇。それぞれ「作者、成書」「内容、体裁」「特点、価値」「版 |

| | |
|--|--------------------------------------|
| | 本、注本、專著」の4点から解説。徐霞客游記は、P234 から P239。 |
|--|--------------------------------------|

(2006) 3

| | |
|-------|--|
| NCID | BB15754549 |
| 書名 | 沿徐霞客履印走 |
| 編著者 | 薛家柱著 |
| 出版事項 | 杭州：杭州出版社、2006.7 |
| 形態 | 1冊、平装、本文 161p、21cm |
| シリーズ等 | — |
| 言語 | 中国語 |
| ISBN | 7806338780 |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | 924.7:Se |
| 所蔵 ID | 213850297 |
| 解説 | タイトルは「徐霞客の足跡に沿って行く」とでも訳せようか。作者の故郷が寧海で、前半は寧海をめぐるエッセイで、後半は寧海以外の場所をめぐる文学的エッセイである。徐霞客游記の劈頭が寧海であるので、表記のタイトルになるのであろうが、游記との直接的関係は希薄である。 |

(2006) 4

| | |
|-------|--|
| NCID | BA80143680 |
| 書名 | 徐霞客評伝 |
| 編著者 | 朱鈞侃、潘鳳英、顧永芝著 |
| 出版事項 | 南京：南京大学出版社、2006.8 |
| 形態 | 1冊、平装、本文 500p、21cm |
| シリーズ等 | 中国思想家評伝叢書 / 匡業明主編 |
| 言語 | 中国語 |
| ISBN | 730504623X |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | 289.2:Z |
| 所蔵 ID | 209801886 |
| 解説 | シリーズは、古今の中国の人物について、200 名以上を取りあげて、評伝を作成したもの。徐霞客についての本書は、「導論」以下「哺育“時代先駆”的歴史背景」「自強不息的一生」「文化瑰宝—《徐霞客游記》」「傑出的旅遊探險家」「傑出的地理学家」「傑出的游記文学家」「徐霞客思想的淵源」「徐霞客的政治思想」「徐霞客の実学思想」《徐霞客及其《游記》的歷史地位和影響》。「徐霞客思想的淵源」の「三、徐霞客思想的外源—西方先進科学的影響」では、外国学者翻訳的輿地書籍を学んだ可能性があるとし、外国科学の影響を受けたかどうかについては、徐霞客がキリスト教徒と接触交友したことを確認した上で、游記本文に西洋文化の影響が見られないとする。その |

| | |
|--|--|
| | 理由として、游记の失われた部分に西洋文化の影響があるものがあった可能性があるとする。 |
|--|--|

(2006) 5

| | |
|-------|--|
| NCID | BB15727160 |
| 書名 | 浙江省徐霞客研究会十年歷程 |
| 編著者 | 石在他編撰 |
| 出版事項 | 杭州：浙江省徐霞客研究会、2006.8 編（後話） |
| 形態 | 1 冊、平装、本文 296p、27cm |
| シリーズ等 | — |
| 言語 | 中国語 |
| ISBN | — |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | 062.2:Se |
| 所蔵 ID | 213850296 |
| 解説 | 1995 年に発足した浙江省徐霞客研究会の 2005 年にいたる間の、毎回の研究大会の「講話」や「賀詞」などの記録をまとめたもの。出版されたものではなく、私家版の資料集である。 |

(2006) 6

| | |
|-------|---|
| NCID | BB01539107 |
| 書名 | 徐霞客、我的旅游向导 |
| 編著者 | 徐霞客原著；葉桂柳編著 |
| 出版事項 | 長沙：岳麓書社、2006.9 |
| 形態 | 1 冊、平装、本文 194p、21cm |
| シリーズ等 | — |
| 言語 | 中国語 |
| ISBN | 7806658076 |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | 292.2:Z |
| 所蔵 ID | 209802432 |
| 解説 | 徐霞客游记で取りあげられている山岳を十選び、游记の本文を掲げて補注を施した上で、景観等についての解説を加え、その山岳に関する他の人の詩文を掲げたもの。その山岳に関するガイドブックとなっている。取りあげられているのは、天台山・雁蕩山・黄山・武夷山・廬山・嵩山・武当山・五台山・恒山・蒼山。 |

(2006) 7

| | |
|------|----------------------|
| NCID | BB14508729 |
| 書名 | 徐霞客在浙江・続三 從麗水山岳到湖州水郷 |

| | |
|-------|--|
| 編著者 | 湯文樞主編 |
| 出版事項 | 北京：中国大地出版社、2006.10 |
| 形態 | 1 冊、平装、本文 394p、21cm |
| シリーズ等 | 徐霞客在浙江 |
| 言語 | 中国語 |
| ISBN | 7800978826 |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | 292.2:Z |
| 所蔵 ID | 209802425 |
| 解説 | 浙江徐霞客研究会の討論会の記録。「(1998) 8 徐霞客在浙江」の続編。41 篇の小論を収録。徐霞客に関する論考と旅遊文化に関する小論の他に、浙江省の文化について論じたものが多数を占める。副題の麗水山岳とは、浙江省南部の山岳地域を、湖州水郷は浙江省北部の平原地域を指し、それらにみられる様々な文化現象をとりあげたものが多い。石在「追尋徐霞客・王士性麗水行踪」、謝炳麟「麗水名人文化及發展研究」、范今朝「試論“湖州名園”及其保護与利用」、毛育剛「清初仁和郁永河与其《裨海紀游》— 1697 年荒烟蛮雨之台湾」等。 |

(2006) 8

| | |
|-------|--|
| NCID | BB14997545 |
| 書名 | 從徐霞客到梵谷 |
| 編著者 | 余光中著 |
| 出版事項 | 臺北：九歌出版社、[2006 新版序] |
| 形態 | 1 冊、平装、本文 275P ; 21cm |
| シリーズ等 | 余光中作品集 (02) |
| 言語 | 中国語 |
| ISBN | 9574442926 |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | 294.7:Y |
| 所蔵 ID | 213850243 |
| 解説 | 初版の出版年にあわせて「(1994) 1」として掲げたもの。重複して掲げる。著者が 1993 年までに著述した評論文 14 篇を集めたもの。 |

(2006) 雑誌 i

| | |
|-------|------------------------|
| NCID | AA11990260 |
| 書名 | 徐霞客研究 1 3 |
| 編著者 | 中国地質学会徐霞客研究分会、江陰市人民政府編 |
| 出版事項 | 北京：学苑出版社、2006.2 |
| 形態 | 1 冊、平装、本文 303P、21cm |
| シリーズ等 | — |

| | |
|-------|--|
| 言語 | 中国語 |
| ISBN | 7507702030 |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | — |
| 所蔵 ID | 209802350 |
| 解説 | <p>徐霞客専門雑誌の13号目。黄実主編。内容は、[特稿]として李瑞環「弘揚“和”的思想具有重要的現代意義」等2篇、[專論]として許天俠「徐霞客旅遊思想与“天人合一”思想的聯系」、湯家厚「也談徐霞客的“游聖”尊号溯源及伝頌一兼与蔡伯仁先生商榷」等18篇、[史料]として田柳「新訂徐霞客年譜（摘要）」1篇、[考証]として朱惠榮「徐霞客的体貌」1篇、[書林]として李惠詮「兩岸文化交流的璀璨明珠—台灣版《徐霞客游記》簡介」、[英]汪居廉（Julian Ward）著 任小玫訳「《徐霞客的游記写作芸術》序言（Introduction to Xu Xike (1587~1641): The Art of Travel Writing)」等4篇、[交流]として陳良富「徐霞客与麗水旅遊文化研討塊綜述」等4篇、[人物]として陳光中「侯仁之四方奔走為古都」等9篇、[詩文]として〔香港〕陳娟「壯美丹霞山」等3篇、合計42篇。</p> |

(2006) 雑誌 ii

| | |
|-------|---|
| NCID | AA11990260 |
| 書名 | 徐霞客研究 14 |
| 編著者 | 中国地質学会徐霞客研究分会、江陰市人民政府編 |
| 出版事項 | 北京：学苑出版社、2006.9 |
| 形態 | 1冊、平装、本文264P、21cm |
| シリーズ等 | — |
| 言語 | 中国語 |
| ISBN | 9787507728118 |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | — |
| 所蔵 ID | 209801897 |
| 解説 | <p>徐霞客専門雑誌の14号目。黄実主編。内容は、[特稿]として〔台湾〕沈冠業「兩岸旅遊追求旅遊産品の精致化—談徐霞客精神对觀光与節慶活動的影響」等4篇、[專論]として曹立波「論徐霞客的山水觀—從中国古代文人出遊的動機談起」等13篇、[史料]として任小玫「再読魯迅《重訂〈徐霞客游記題跋〉》」等3篇、[考証]として楊達源等「長江《江源考》再考」、周琦・丁錫賢「徐霞客台州新史料考析」2篇、[書林]として馮普仁「《暨陽之光—江陰博物館文集》序」等7篇、[人物]として管祥麟「我的民芸中国行—霞客精神的延伸」等3篇、[交流]として蘆花「首屆中国徐霞客國際旅遊節綜述」等5篇、[詩文]として〔台湾〕鄭向恒「参加“世界和平婦女會”國際親善交流活動北京行」等3篇、合計40篇。</p> |

(2006) 雑誌 iii

| | |
|-------|---|
| NCID | AA12724932 |
| 書名 | 徐學研究 2006 (創刊号) |
| 編著者 | 江陰市徐霞客研究会 [主弁] |
| 出版事項 | 江陰：江陰市徐霞客研究会、2006 |
| 形態 | 1 冊、平装、本文 50P、27cm |
| シリーズ等 | — |
| 言語 | 中国語 |
| ISBN | — |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | — |
| 所蔵 ID | — |
| 解説 | 徐霞客を専門とする雑誌として二つ目のもの。27 篇の文章を収録する。それぞれ 1～3 頁の小論で、大会報告やニュース、エッセイ風読みものが中心。[徐学論壇] として陸雲湘「徐霞客論述植物成長与環境」等 5 篇を収録。なお本号は、埼大図書館の OPAC には収録されていない。 |

4-32. 2007年

(2007) 1

| | |
|-------|--|
| NCID | BB01537531 |
| 書名 | 千里走単騎：追尋徐霞客之旅 |
| 編著者 | 李振華著 |
| 出版事項 | 北京：中国文史出版社、2007.1 |
| 形態 | 1 冊、平装、本文 325p、24cm |
| シリーズ等 | — |
| 言語 | 中国語 |
| ISBN | 9787503419034 |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | 925.7:R |
| 所蔵 ID | 209802431 |
| 解説 | 筆者が、徐霞客の行程をなぞって、モーターバイクで回った記録を記したもの。2002 年に 39 日をかけて、五岳を中心に 11 省、9000 キロメートルを踏破、2005 年に 1 年 2 ヶ月をかけて、西南游記記載の行程を中心に 18 省、23000 キロメートルを踏破している。 |

(2007) 2

| | |
|------|--------------|
| NCID | BB01539366 |
| 書名 | 徐霞客游记 |
| 編著者 | 徐霞客著；楊文、李麗選注 |

| | |
|-------|--|
| 出版事項 | 太原：山西古籍出版社、2007.2 |
| 形態 | 1冊、平装、本文 299p、21cm |
| シリーズ等 | 中国家庭基本蔵書 |
| 言語 | 中国語 |
| ISBN | 9787805987798 |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | 292.2:Z |
| 所蔵 ID | 209802436 |
| 解説 | <p>シリーズは伝統中国の文学哲学等の文献について抜粋をわかりやすく紹介したもの。</p> <p>本書は、その中の筆記雑著巻に属する。游记の原文を掲げ、簡単な注を施したもの。収録されているのは、名山遊記から 10 篇、西南游日記から 9 篇。底本は、明記されていないが、上海新整理本であると思われる。附録として「徐霞客年譜簡編」と「《徐霞客游记》名言警句」がある。</p> |

(2007) 3

| | |
|-------|--|
| NCID | BA6386178X |
| 書名 | 九州 第四輯 中国地理学史専号 |
| 編著者 | 唐曉峰主編編 |
| 出版事項 | 北京：商務印書館、2007.3 |
| 形態 | 1冊、平装、本文、293p、23cm |
| シリーズ等 | 九州 |
| 言語 | 中国語 |
| ISBN | 7100051614 |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | 290.1:To |
| 所蔵 ID | 214850048 |
| 解説 | <p>「九州」は唐曉峯が主編の論文集で、第四輯が「中国地理学史専号」。周振鶴「晚明中国地理学近代化的两个表徵」の中で、王士性の「広志繹」と徐霞客の「游记」を取りあげて、近代地理学につながる科学的な著述であったと評価する。</p> |

(2007) 4

| | |
|-------|--------------------|
| NCID | BB0174961X |
| 書名 | 縦横山水俠客行：徐霞客 |
| 編著者 | 呉文薰著 |
| 出版事項 | 臺北：三民書局、2007.4 |
| 形態 | 1冊、平装、本文 191p、21cm |
| シリーズ等 | 世紀人物 100 |
| 言語 | 中国語 |

| | |
|-------|---|
| ISBN | 9789571446622 |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | 289.2:Z |
| 所蔵 ID | 210000201 |
| 解説 | <p>シリーズは、古今東西の名人を取りあげて伝記として紹介したもの。</p> <p>本書は、2009 年刊行の二刷だが、一刷が 2007 年なのでここにおいた。全 15 節からなり、游记以前の伝記部分もかなりの部分を占める。本文には、台湾で流通している発音記号である「注音符号」がふされている。</p> |

(2007) 5

| | |
|-------|---|
| NCID | BB15791647 |
| 書名 | 徐霞客与麗江 |
| 編著者 | 楊林軍著 |
| 出版事項 | 昆明：雲南出版集团公司、雲南美術出版社、2007.4 |
| 形態 | 1 冊、平装、本文 250p、21cm |
| シリーズ等 | 人文麗江 / 《人文麗江》編委会編 |
| 言語 | 中国語 |
| ISBN | 9787806954973 |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | 292.2:Y |
| 所蔵 ID | 213850298 |
| 解説 | <p>シリーズは、国内の図書館では本書しかなく、どういうものかは分からないが、おそらく麗江に関わる人文科学に関する書籍を刊行したものだろう。</p> <p>本書は、徐霞客が訪れた麗江の名勝、游记に描かれた麗江の風物、游记が麗江の発展に与えた影響などについて記述したもの。</p> |

(2007) 6

| | |
|-------|---|
| NCID | BC05276867 |
| 書名 | 世界遊記 |
| 編著者 | 徐霞客、朱自清、小思等作 |
| 出版事項 | 香港：商務印書館、2007.5 |
| 形態 | 1 冊、平装、本文 149p、21cm |
| シリーズ等 | 魚之樂優質中文階梯閱讀 |
| 言語 | 中国語 |
| ISBN | 9789620718182 |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | 290.9:Z |
| 所蔵 ID | 220050185 |
| 解説 | <p>シリーズは、中学生あたりを対象とした、教科書的な読みもの。CINII によれば、他大学に「呐喊」がある。</p> |

| | |
|--|---|
| | <p>本書は、「適合 13 歳以上」となっている。中国人による世界の旅行記を紹介するもの。梁啓超や郁達夫のものもあるが、いずれも現代語で書かれているもので、唯一《徐霞客遊記》だけが、いわゆる漢文である。《四個不同类型的日本人》といった現代のルポ、《企鵝（ペンギン）帰巢記》といった自然観察的なものまで多種多様なものを 17 篇収録。内容を確認するクイズ（ミニテスト）が付せられている。劈頭が《徐霞客遊記》から「遊黄山日記（後）」で、本文に現代語訳を付す。</p> |
|--|---|

(2007) 7

| | |
|-------|--|
| NCID | BB01566631 |
| 書名 | 徐霞客遊記 |
| 編著者 | 徐弘祖著；煙照、方岩、閻若冰校点 |
| 出版事項 | 済南：齊魯書社、2007.7 |
| 形態 | 2 冊、平装、本文 856p、21cm |
| シリーズ等 | 歴代筆記名著叢書 |
| 言語 | 中国語 |
| ISBN | 9787533318017 |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | 292.2:Z:1 ～ 2 |
| 所蔵 ID | 209802554 ～ 5 |
| 解説 | <p>シリーズは、魏晋から明清にいたる間の、博く影響を与えた筆記の名著について本文を掲載したもの。10 種が選ばれている。</p> <p>本書は、「徐霞客遊記」について、本文全文と序跋や銭謙益の伝などを付したもの。「校点後記」では、丁文江の整理本に基づいているかのように記されているが、テキストは上海新整理本によっているようである。</p> |

(2007) 8

| | |
|-------|--|
| NCID | BB15795466 |
| 書名 | 游聖徐霞客：根据明・徐弘祖著《徐霞客遊記》改編 |
| 編著者 | 童渝、徐和明主編 |
| 出版事項 | 貴陽：貴州人民出版社、2007.9 |
| 形態 | 2 冊、精装（箱入り）、本文 758p、22cm |
| シリーズ等 | — |
| 言語 | 中国語 |
| ISBN | 9787221078155 |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | 726.1:D:1 ～ 2 |
| 所蔵 ID | 213850299 ～ 300 |
| 解説 | <p>徐霞客とその遊記を連環画で紹介したものを、書籍の形で編纂したもの。筆者が徐霞客故居で入手したものは、サイズ 64 開（130-100mm）で全 14 冊。</p> |

| | |
|--|--|
| | 内容は、上巻が、家郷篇・名山篇・福建篇・浙江篇・江西篇・湖南篇。広西篇、下巻が、貴州篇・雲南篇。 |
|--|--|

(2007) 9

| | |
|-------|--|
| NCID | BB01233479 |
| 書名 | 徐霞客游記：中華地理科学的奠基之作：全彩插图本 |
| 編著者 | 徐弘祖著；全俊、黄亮校注 |
| 出版事項 | 重慶：重慶出版社、2007.9. |
| 形態 | 1冊、平装、本文 321p、26cm |
| シリーズ等 | — |
| 言語 | 中国語 |
| ISBN | 9787536689718 |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | 292.2:Z |
| 所蔵 ID | 209802349 |
| 解説 | 徐霞客游記の一部について、原文をかかげ、絵地図や挿絵、簡略な注を施し、読みやすいものにしたもの。名山遊記の全文、西南遊日記からは一部抜粋。底本や参考文献については、全く記事がないが、テキストは上海新整理本である。 |

(2007) 10

| | |
|-------|---|
| NCID | BB27460807 |
| 書名 | 中国古代遊記 |
| 編著者 | 朱耀廷主編；鞏濱編著 |
| 出版事項 | 北京：北京大学出版社、2007.9 |
| 形態 | 1冊、平装、本文 252p、23cm |
| シリーズ等 | 文物鑑賞与中外旅游系列教材 |
| 言語 | 中国語 |
| ISBN | 9787301121191 |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | 925:Sy |
| 所蔵 ID | 218850048 |
| 解説 | シリーズは、文物の鑑賞と旅遊文化に関する大学の授業の教材としたもの。本書は、古代の遊記について、一部原文を引用しながら、解説を加えたもの。「第六章 明清記游詩文」「二. 明清游記散文」に「(五) 徐宏祖的《游麻葉洞記》」がある。「楚游日記」の一部で、茶陵県の麻葉洞探訪を記したおりの記述で、村人達が、洞穴について「精怪」「神龍」に関わるものとして畏怖していることに対し、徐霞客が科学的な立場で考察した部分。 |

(2007) 11

| | |
|-------|----------------------|
| NCID | BB01972541 |
| 書名 | 中原名山：追尋徐霞客的足迹 |
| 編著者 | 金鷹達編著 |
| 出版事項 | 西安：陝西科学技術出版社、2007.10 |
| 形態 | 1 冊、平装、本文 200p、24cm |
| シリーズ等 | — |
| 言語 | 中国語 |
| ISBN | 9787536942776 |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | 292.2:Ki |
| 所蔵 ID | 210000815 |
| 解説 | |

(2007) 12

| | |
|-------|---|
| NCID | BB15554390 |
| 書名 | 徐霞客詩訳賞：插图本 |
| 編著者 | 劉湘和注釈訳評 |
| 出版事項 | 北京：中国文史出版社、2007.10 |
| 形態 | 1 冊、精装、本文 230p、22cm |
| シリーズ等 | — |
| 言語 | 中国語 |
| ISBN | 9787503419652 |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | 921.5:R |
| 所蔵 ID | 213850273 |
| 解説 | 徐霞客の詩作品 10 種について、詳細な訳注を施したもの。附録として、徐霞客と応酬した詩や、朱惠榮「詩人徐霞客」などの研究論文を収録する。 |

(2007) 13

| | |
|-------|---------------------|
| NCID | BB15556104 |
| 書名 | 華夏覽勝：重走霞客路 再読霞客情 |
| 編著者 | 張秉忠著 |
| 出版事項 | 北京：中国大地出版社、2007.10 |
| 形態 | 1 冊、精装、本文 631p、27cm |
| シリーズ等 | — |
| 言語 | 中国語 |
| ISBN | 9787802460256 |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | 292.2:Ty |
| 所蔵 ID | 213850274 |

| | |
|----|--|
| 解説 | <p>作者は、長く党の政治・行政職を歴任し、2004 年に退休。もともと旅遊愛好者であり、2007 年までに、32 省を遍歴し、名山を経めぐってたくさんの写真を撮影して残した。本書はその遊歴の成果をまとめたもの。「第一篇 重走霞客路」では、徐霞客が訪ねた地域を省級のエリアごとにわけ、作者がその地を訪れた記録を游记とあわせて紹介している。「第二篇 再読霞客情」ではん、游记とは関わりなく、中国全土を経めぐった記録である。</p> |
|----|--|

(2007) 14

| | |
|-------|---|
| NCID | BB23185948 |
| 書名 | 紀念徐霞客誕辰 420 周年国際学術研討会論文集 |
| 編著者 | 中国徐霞客研究会、江陰市人民政府 |
| 出版事項 | 北京：中国徐霞客研究会、江陰市人民政府、2007.11 |
| 形態 | 1 冊、平装、本文 336p、26cm |
| シリーズ等 | — |
| 言語 | 中国語 |
| ISBN | — |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | 292.2:Ty |
| 所蔵 ID | 216850307 |
| 解説 | <p>本書は、2007 年 11 月に北京で開催された、国際学術研究会の予稿集であり、書籍として刊行されたものではない。55 篇。国際とは言いが、外国仁によるものは〔香港〕馮瑞龍・鐘愛蓮、〔美国〕馬中欣「徐霞客 x 馬中欣＝21 世紀的科学実証冒険旅遊精神」と〔英〕朱利安・沃德（汪居廉）「仏教名山与儒家游者—徐霞客的鷄足山之行」の 2 篇のみで、他は中国本土人のもの。</p> |

(2007) 雑誌 i

| | |
|-------|---|
| NCID | AA11990260 |
| 書名 | 徐霞客研究 1 5 |
| 編著者 | 中国地質学会徐霞客研究分会、江陰市人民政府編 |
| 出版事項 | 北京：学苑出版社、2007.8 |
| 形態 | 1 冊、平装、本文 299P、21cm |
| シリーズ等 | — |
| 言語 | 中国語 |
| ISBN | 9787507729757 |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | — |
| 所蔵 ID | 209801898 |
| 解説 | <p>徐霞客専門雑誌の 15 号目。黄実主編。内容は、〔特稿〕として劉長林「“自然国学” 宣言—為中華科技伝統走向未来 敬告世界人士書」7 篇、〔《徐霞客研究》創刊 10 周年紀念〕として江牧岳・黄実・蘆秀娥「踏踏实实 勤</p> |

| | |
|--|---|
| | 勤一関于進一步弁好《徐霞客研究》叢刊的対話」等5篇、[専論]として呂錫生「徐霞客及其游記の歴史定位」等12篇、[考証]として楊文衡「有關徐霞客生平年辨誤の兩件資料—給周寧霞同志的一封信」等2篇、[史料]として劉瑞升「沈松泉校点《徐霞客游記》史料」1篇、[人物]として卞和到老是忠心—記文物鑑定大家史樹青」1篇、[書林]として「《蘭馨集：呂光光文選》序言」等3篇、[交流]として曾俊偉「獅城盛贊徐霞客—新加坡舉行徐霞客講座紀実等6篇、詩文として〔台湾〕鄭向恒「瀟洒“絲路”行」等3篇、合計40篇。 |
|--|---|

(2007) 雑誌 ii

| | |
|-------|--|
| NCID | AA12724932 |
| 書名 | 徐學研究 2007.8 (総第四期) |
| 編著者 | 江陰市徐霞客研究会 [主弁] |
| 出版事項 | 江陰：江陰市徐霞客研究会、2007.8 |
| 形態 | 1冊、平装、本文 46P、27cm |
| シリーズ等 | — |
| 言語 | 中国語 |
| ISBN | — |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | — |
| 所蔵 ID | — |
| 解説 | 徐霞客の専門雑誌二つ目のものの第四期。21 篇の文章を収録する。[徐学論壇]として施光華「徐霞客与太湖」等5篇を収録。洪建新「徐霞客《溯江紀源》中の幾個問題（続完）」に「五、“龍脈”与江源」の節があり、徐霞客の龍脈説に触れている。なお本号は、埼大図書館の OPAC には収録されていない。 |

4-33. 2008年

(2008) 1

| | |
|-------|-------------------------------|
| NCID | BB01529329 |
| 書名 | 經典伝承時代召喚 紀念徐霞客誕辰 420 周年系列活動特刊 |
| 編著者 | 中国徐霞客研究会、江陰市人民政府編 |
| 出版事項 | 北京：地質出版社、2008.3 |
| 形態 | 1冊、平装、本文 88p、29cm |
| シリーズ等 | — |
| 言語 | 中国語 |
| ISBN | 9787116056763 |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | 292.2:Ty |

| | |
|-------|---|
| 所蔵 ID | 209802417 |
| 解説 | 本書は、2007 年 11 月に北京で開催された国際学術研究会の報告書である。 (予稿集は「(2007) 14」) 温家宝以下から寄せられた祝辞、徐霞客塑像落成記念、学術研討として各発表の概要を収録。あわせて徐霞客故里として江陰などの紹介と各地での活動を紹介している。 |

(2008) 2

| | |
|-------|---|
| NCID | BB26632383 |
| 書名 | 《中国旅游霞客聯盟》2008 年会論文集 |
| 編著者 | — |
| 出版事項 | 無錫：2008.5 |
| 形態 | 1 冊、平装、本文 98p、29cm |
| シリーズ等 | — |
| 言語 | 中国語 |
| ISBN | — |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | 292.2:Ty |
| 所蔵 ID | 218050137 |
| 解説 | 本書は、2008 年 5 月 11 日に、無錫で開催された中国旅遊霞客聯盟 2008 年会の予稿集である。末文の張炳徳によれば、中国旅遊霞客聯盟は、第 2 回の中国旅遊日である 2007 年 3 月 3 日に、無錫で挙行された「城市旅遊論壇」において、設立が宣言された組織。霞客精神を広めることや中国旅遊文化を育むことなどを目的とする。本論文集は、呂錫生「徐霞客旅遊文化的形成及其特色」、鄭祖安「徐霞客是如何写日記的」、任小玫「旅遊地名翻譯範式可能的向度与文化生態—從李祁 [美] 的《徐霞客游記》英文訳本読起」等 27 篇の論文を収録する。 |

(2008) 3

| | |
|-------|------------------------------------|
| NCID | BB01971505 |
| 書名 | 徐霞客游记 |
| 編著者 | 徐弘祖著；朱復融訳注 |
| 出版事項 | 広州：広州出版社、2008.6 |
| 形態 | 1 冊、平装、本文 224p、21cm |
| シリーズ等 | 中國古典名著譯注叢書 |
| 言語 | 中国語 |
| ISBN | 9787807316817 |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | 292.2:Z |
| 所蔵 ID | 210000814 |
| 解説 | シリーズは、中国古典名著について、部分的に翻訳などして紹介したもの。 |

| | |
|--|--|
| | <p>本書は第六輯で、本書に続く「閱微草堂筆記」が 72 冊目。</p> <p>本書は、名山日記から、游天台山日記など 12 篇、西南游日記からは、各地域の中から 1 ～ 2 篇選んでいる。原文を掲げ、現代語訳を附す。底本は明記がないが、丁文公本。より正確な上海新整理本があるのに、なぜ丁文公本を用いたのか不明。</p> |
|--|--|

(2008) 4

| | |
|-------|--|
| NCID | BB15798340 |
| 書名 | 徐学的春天 台州市徐霞客研究会成立大会暨首届学术研讨会專集 |
| 編著者 | 台州市徐霞客研究会編 |
| 出版事項 | 台州：台州市徐霞客研究会、2008 |
| 形態 | 1 冊、平装、本文 212p、29cm |
| シリーズ等 | — |
| 言語 | 中国語 |
| ISBN | — |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | 062.2:D |
| 所蔵 ID | 213850301 |
| 解説 | <p>本書は、2008 年 6 月 26 日に台州市で開催された台州徐霞客研究会の設立大会及び付随して行われた第 1 回学术研討会の報告書である。本書自身の刊行時期は明記がない。祝辞と講話、報道などを紹介し、論文としては、周琦・丁式賢「胡渭楊椿評徐霞客“江源考”新考」等 36 篇だが、王士性との比較を行っているものが 12 篇を占める。附篇として、游天台山日記、同（後）、詳細な注が施されている陳函輝「徐霞客墓誌銘」が収録されている。</p> |

(2008) 5

| | |
|-------|---|
| NCID | BB01532607 |
| 書名 | 徐霞客伝奇 |
| 編著者 | 馬龍著 |
| 出版事項 | 北京：作家出版社、2008.8 |
| 形態 | 3 冊、平装、本文 1209P、22cm |
| シリーズ等 | — |
| 言語 | 中国語 |
| ISBN | 9787506342735 |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | 923.7:B:1 ～ 3 |
| 所蔵 ID | 209802426 ～ 8 |
| 解説 | <p>徐霞客を主人公とした歴史小説。対句のタイトルがついた章節 81 回からなり、体裁は章回小説風。彼の旅遊中心に描かれているのではなく、友人や女性達との立ち回りが中心のようである。</p> |

(2008) 6

| | |
|-------|---|
| NCID | BB15558846 |
| 書名 | 王太初游草・徐霞客詩鈔 |
| 編著者 | 王士性・徐弘祖撰 / 朱汝略箋注 |
| 出版事項 | 北京：中国文史出版社、2008.8 |
| 形態 | 1冊、平装、本文 372p、21cm |
| シリーズ等 | 中華山水名勝詩經典叢書 明清卷 |
| 言語 | 中国語 |
| ISBN | 9787503419263 |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | 921.5:O |
| 所蔵 ID | 213850275 |
| 解説 | シリーズは、中国古典の山水名勝詩を集めたもののようである。二本の図書館の所蔵は本書のみ。本書は、王士性と徐霞客の詩について、注を施したもの。本人の詩以外にも、他の文人から贈られた詩も収録する。王士性の「五岳遊草」は多くの詩を収録しており、山水名勝を詠んだものが数多くあるが、徐霞客にはわずかしかない。徐霞客の詩を扱ったものとしては、「(1994) 3 徐霞客詩校注」「(2007) 12 徐霞客詩訳賞」について3冊目。 |

(2008) 7

| | |
|-------|--|
| NCID | BB19663591 |
| 書名 | 従寧波山水到杭州西湖 徐霞客在浙江・続四 |
| 編著者 | 王松林主编 |
| 出版事項 | 北京：中国大地出版社、2008.10 |
| 形態 | 1冊、平装、本文 505p、21cm |
| シリーズ等 | 徐霞客在浙江 |
| 言語 | 中国語 |
| ISBN | 9787802461413 |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | 292.2:Z |
| 所蔵 ID | 215500019 |
| 解説 | シリーズは、浙江徐霞客研究会の研究論文集。前年と前々年に寧波と杭州で開催された「徐霞客と旅遊文化研討会」での発表を中心に 48 篇の論文を収録。グリーンツーリズム、農家民泊である「農家楽」を扱った、陳良富「発展鄉村旅遊業的思考一以臨安“農家楽”為例」、許尚枢「発掘寧波仏道文化推進浙東宗教之旅」、周琦・周国勋「全祖望評徐霞客《江源考》的《江源辨》」等。 |

(2008) 8

| | |
|-------|---|
| NCID | BB23188491 |
| 書名 | 徐霞客与鄉村旅游研討会論文匯編 |
| 編著者 | 浙江省徐霞客研究会 |
| 出版事項 | 杭州：浙江省徐霞客研究会、2008.11 |
| 形態 | 1 冊、平装、本文 326p、29cm |
| シリーズ等 | — |
| 言語 | 中国語 |
| ISBN | — |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | 292.2:Se |
| 所蔵 ID | 216850308 |
| 解説 | 2008 年 11 月に開催された「徐霞客与鄉村旅遊研討会」の予稿集。52 篇の論文を収録。他の研討会で発表されたものも見られる。江坪「再論提升“農家樂”品質」、張興華「貴州鄉村旅遊之我見」等。 |

(2008) 9

| | |
|-------|-------------------------|
| NCID | BA86413358 |
| 書名 | 瀾滄江怒江伝 |
| 編著者 | 黄光成著；大澤香織訳 |
| 出版事項 | 東京：めこん、2008.5 |
| 形態 | 1 冊、平装、本文 519p、21cm |
| シリーズ等 | — |
| 言語 | 日本語 |
| ISBN | 9784839602123 |
| 配架場所 | 図書館（閲覧室） |
| 請求記号 | 292.2:H |
| 所蔵 ID | 213003882 |
| 解説 | 「(2004) 1 瀾滄江怒江伝」の日本語訳。 |

(2008) 雑誌 i

| | |
|-------|------------------------|
| NCID | AA11990260 |
| 書名 | 徐霞客研究 1 6 |
| 編著者 | 中国地質学会徐霞客研究分会、江陰市人民政府編 |
| 出版事項 | 北京：学苑出版社、2007.8 |
| 形態 | 1 冊、平装、本文 299P、21cm |
| シリーズ等 | — |
| 言語 | 中国語 |
| ISBN | 9787507729757 |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | — |

| | |
|-------|--|
| 所蔵 ID | 209801898 |
| 解説 | 徐霞客専門雑誌の 15 号目。黄実主編。内容は、[特稿]として劉長林「“自然国学”宣言—為中華科技伝統走向未来 敬告世界人士書」7 篇、[《徐霞客研究》創刊 10 周年紀念]として江牧岳・黄実・蘆秀娥「踏踏实实 勤勤—关于进一步办好《徐霞客研究》叢刊的對話」等 5 篇、[專論]として呂錫生「徐霞客及其游記的歷史定位」等 1 2 篇、[考証]として楊文衡「有關徐霞客生平年辨誤的兩件資料—給周寧霞同志的一封信」等 2 篇、[史料]として劉瑞升「沈松泉校点《徐霞客游記》史料」1 篇、[人物]として卞和到老是忠心—記文物鑑定大家史樹青」1 篇、[書林]として「《蘭馨集：呂光光文選》序言」等 3 篇、[交流]として曾俊偉「獅城盛贊徐霞客—新加坡举行徐霞客講座紀実等 6 篇、詩文として〔台湾〕鄭向恒「瀟洒“絲路”行」等 3 篇、合計 4 0 篇。 |

(2008) 雜誌 ii

| | |
|-------|--|
| NCID | AA11990260 |
| 書名 | 徐霞客研究 1 5 |
| 編著者 | 中国地質学会徐霞客研究分会、江陰市人民政府編 |
| 出版事項 | 北京：学苑出版社、2007.8 |
| 形態 | 1 冊、平装、本文 299P、21cm |
| シリーズ等 | — |
| 言語 | 中国語 |
| ISBN | 9787507729757 |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | — |
| 所蔵 ID | 209801898 |
| 解説 | 徐霞客専門雑誌の 15 号目。黄実主編。内容は、[特稿]として劉長林「“自然国学”宣言—為中華科技伝統走向未来 敬告世界人士書」7 篇、[《徐霞客研究》創刊 10 周年紀念]として江牧岳・黄実・蘆秀娥「踏踏实实 勤勤—关于进一步办好《徐霞客研究》叢刊的對話」等 5 篇、[專論]として呂錫生「徐霞客及其游記的歷史定位」等 1 2 篇、[考証]として楊文衡「有關徐霞客生平年辨誤的兩件資料—給周寧霞同志的一封信」等 2 篇、[史料]として劉瑞升「沈松泉校点《徐霞客游記》史料」1 篇、[人物]として卞和到老是忠心—記文物鑑定大家史樹青」1 篇、[書林]として「《蘭馨集：呂光光文選》序言」等 3 篇、[交流]として曾俊偉「獅城盛贊徐霞客—新加坡举行徐霞客講座紀実等 6 篇、詩文として〔台湾〕鄭向恒「瀟洒“絲路”行」等 3 篇、合計 4 0 篇。 |

(2008) 雜誌 iii

| | |
|------|--------------------|
| NCID | AA12724932 |
| 書名 | 徐學研究 2007.8 (總第四期) |

| | |
|-------|---|
| 編著者 | 江陰市徐霞客研究会 [主弁] |
| 出版事項 | 江陰：江陰市徐霞客研究会、2007.8 |
| 形態 | 1冊、平装、本文 46P、27cm |
| シリーズ等 | — |
| 言語 | 中国語 |
| ISBN | — |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | — |
| 所蔵 ID | — |
| 解説 | 徐霞客の専門雑誌二つ目のものの第四期。21 篇の文章を収録する。[徐学論壇] として施光華「徐霞客与太湖」等 5 篇を収録。洪建新「徐霞客《溯江紀源》中の幾個問題（続完）」に「五、“龍脈”与江源」の節があり、徐霞客の龍脈説に触れている。なお本号は、埼大図書館の OPAC には収録されていない。 |

4-34. 2009年

(2009) 1

| | |
|-------|--|
| NCID | BB2520026X |
| 書名 | 徐霞客遊記 |
| 編著者 | 徐弘祖著 |
| 出版事項 | 揚州：廣陵書社、2009.1 |
| 形態 | 8冊、線装本・帙入、本文 578 丁・1156P、29cm |
| シリーズ等 | — |
| 言語 | 中国語 |
| ISBN | 9787806943946 |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | 292.2:Z:1 ～ 8 |
| 所蔵 ID | 217850098 ～ 105 |
| 解説 | <p>線装本だが、古版本のリプリントではなく、新たに活字を組んだもの。遊記全文と序跋を収録。「出版説明」によれば、乾隆本を底本として、季氏抄本等を参考に校訂したとあるが、文言や句読を見ると、明らかに上海新整理本をそのまま使用したように見える。線装帙入と体裁は立派だが、内容は繁体字と簡体字が混在するなど、かなり杜撰なものといえる。</p> <p>本書は 2010 年刊の第二次印刷本だが、第一版が 2009 年 1 月なので、ここに置いた。</p> |

(2009) 2

| | |
|------|---------------|
| NCID | B01530088 |
| 書名 | 徐霞客遊記（故居点校蔵本） |

| | |
|-------|--|
| 編著者 | 徐弘祖著；呂錫生點校 |
| 出版事項 | 揚州：廣陵書社、2009.1 |
| 形態 | 2冊、精裝、本文 1119P、22cm |
| シリーズ等 | — |
| 言語 | 中国語 |
| ISBN | 9787806943809 |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | 292.2:Z:1 ～ 2 |
| 所蔵 ID | 209802418 ～ 9 |
| 解説 | <p>徐霞客遊記本文と彼の手になる散文や詩を、点校を施して出版したもの1980 年刊行の上海新整理本を底本とし、撰者による若干を加え、記号等を現代風にあらため、さらに徐霞客と遊記に関わる 100 枚あまりの写真を掲載している点を特徴と自任している（呂錫生「前言」）。タイトルに付されている「故居点校蔵本」というのは、徐霞客故居を訪れた参観客の多くが、徐霞客遊記に関わる景観や挿絵といったビジュアル資料が少ないことを指摘しており、徐霞客故居文保主任である張偉平がそうしたビジュアル資料の提供をおこなってくれたことにちなむようである（同前）。また附録として「重編《徐霞客年譜》」として、丁文江作成の年譜の改訂版を載せている。ただし、上海新整理本との異同の指摘もなく、どこをあらためたかについても不明である。縦書き繁体字。</p> |

(2009) 3

| | |
|-------|---|
| NCID | BB01556048 |
| 書名 | 徐霞客遊記 |
| 編著者 | 徐霞客撰、朱恵栄整理 |
| 出版事項 | 北京：中華書局、2009.1 |
| 形態 | 1冊、精裝、本文 660p、22cm |
| シリーズ等 | 中華經典普及文庫 |
| 言語 | 中国語 |
| ISBN | 9787101063981 |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | 292.2:Z |
| 所蔵 ID | 209802552 |
| 解説 | <p>シリーズは、伝統中国の典籍について、その白文（原文）に句読点や固有名詞符号などを施し、読みやすい形で提供しようとしたもの。</p> <p>本書は、徐霞客遊記及び彼の手になる散文について、その原文全文を収録する。もちいた底本は、1985 年刊行の朱恵栄校注本（「(1985) 4」）。もとは、詳細な注が施されていたがそれらを一切割愛し、原文のみとし、固有名詞符号を施す。</p> |

(2009) 4

| | |
|-------|--|
| NCID | BB27462471 |
| 書名 | 中国古代遊記名篇選読 |
| 編著者 | 張志江編著 |
| 出版事項 | 北京：中国社会科学出版社、2009.2 |
| 形態 | 1冊、平装、本文 239p、24cm |
| シリーズ等 | 読名作品人生 |
| 言語 | 中国語 |
| ISBN | 9787508723853 |
| 配架場所 | 教育国語 |
| 請求記号 | 925:Ty |
| 所蔵 ID | 218850049 |
| 解説 | <p>シリーズは、中国古代の伝記・書信などについて、原文をあげてわかりやすく解説したもの。</p> <p>本書は、遊記を取りあげている。句読を施した原文をあげ、注を施す。漢馬第伯「封禅儀記」から清李慈銘「遊西湖」まで 119 篇。「徐霞客遊記」からは、名山遊記から「遊雁宕山日記」「遊黄山日記」「遊黄山日記（後）」「遊太華山日記」「遊恒山日記」の五篇。西南遊日記からは選ばず、その意味では現在の研究成果を反映しているとはいいがたい。</p> |

以上

(2022年9月30日提出)
(2022年11月7日受理)